公印省略

７福高体連第２号－４８
令 和 ７ 年 ９ 月 １ 日

各高等学校長　殿

福岡県高等学校体育連盟
会　長　山　田　裕　二
(福岡県立三潴高等学校長)

令和７年度
福岡県高等学校空手道新人大会北部・筑豊ブロック予選会
兼　全九州高等学校空手道新人大会福岡県北部・筑豊ブロック予選会
開催について（通知）

標記の件について別紙要項のとおり開催しますので、ご連絡いたします。

開　催　実　施　要　項

１ 大　会　名　　令和７年度福岡県高等学校空手道新人大会北部・筑豊ブロック予選会
（兼　全九州高等学校空手道新人大会福岡県北部･筑豊ブロック予選）

２ 主　　催　　福岡県高等学校体育連盟，福岡県教育委員会

３ 後　　援　　（公財）福岡県空手道連盟

４ 主　　管　　福岡県高等学校体育連盟北部・筑豊ブロック空手道専門部

５ 期　　日

(1) 開会式　　令和７年９月１３日（土）　１２時５０分

(2) 競　技　　令和７年９月１３日（土）　＜開館１１時＞
集合１２時　　競技開始１３時
男女団体形・男女個人形

令和７年９月１４日（日）　＜開館８時＞
集合８時３０分　　競技開始９時３０分
男女団体組手（５人制・３人制）・男女個人組手

(3) 閉会式　　令和７年９月１４日（日）　１７時００分（予定）

６ 会　　場　　福岡県立東鷹高等学校　体育館
〒825-0002　福岡県田川市伊田 2362-3　　Tel　0947-44-3015

７ 代表者会議　　（大会前）　令和７年９月９日（火）　１５時
場所：福岡県立東鷹高等学校　会議室

（大会中）　９月１３日(土)　１２時３０分　　９月１４日(日)　９時２０分
場所：福岡県立東鷹高等学校　体育館

８ 競 技 規 則

（公財）全日本空手道連盟競技規定ならびに全国高等学校体育連盟空手道専門部および本大会申し合わせ事項に準ずる。なお，安全具については以下のとおりとする。

※申し合わせ事項は、全国高等学校体育連盟空手道専門部大会申し合わせ事項（全国高体連大会申し合わせ事項：別紙）を参照して下さい。

（男子）ﾆｭｰﾒﾝﾌｫｰⅦ（全空連検定品），拳ｻﾎﾟｰﾀｰ（全空連検定品），ﾎﾞﾃﾞｨｰﾌﾟﾛﾃｸﾀｰ（高体連指定または全空連検定品ミズノ製），ｼﾝｶﾞｰﾄﾞ・ｲﾝｽﾃｯﾌﾟｶﾞｰﾄﾞ（高体連指定品），ｾｰﾌﾃｨｰｶｯﾌﾟ（男子のみ），高体連**ゼッケン**，**空手道衣上下(高体連マーク)**

（女子）ﾆｭｰﾒﾝﾌｫｰⅦ（全空連検定品），拳ｻﾎﾟｰﾀｰ（全空連検定品），ﾎﾞﾃﾞｨｰﾌﾟﾛﾃｸﾀｰ（高体連指定品または全空連検定品ミズノ製），ｼﾝｶﾞｰﾄﾞ・ｲﾝｽﾃｯﾌﾟｶﾞｰﾄﾞ（高体連指定品），高体連**ゼッケン**，**空手道衣上下(高体連マーク)**

※帯に関しては、各自で準備した赤帯・青帯を着用すること(全空連ラベルと高体連マークの両方を縫ってあること)。ただし、帯に関する高体連申し合わせ事項を遵守すること。

9 競技方法

(1) 組手競技はトーナメント方式または総当たり戦方式で行う。
※組手競技においては、各入場時には、必ず安全具を用意し、着用しておくこと。

(2) 団体組手競技については、
① 各校で５人制・３人制のどちらかを選択しなければならない。ただし、男子と女子で異なる選択をすることができる。また、エントリーは自由に配置できる。
② ３人制の選手数は、正選手３名・補欠１名とする。ただし、正選手２名での出場も可能である。
③ ５人制の選手数は、正選手５名・補欠３名以内とする。ただし、正選手３名での出場も可能である。
④ 大将戦まですべて行う。

(3) 形競技については、
① ラウンド制（前年度同様の方法）を採用する。
② 第１ラウンドは（公財）全日本空手道連盟の指定形（第一及び第二指定形の中から一つ）とし、３位決定・決勝は得意形とする。第１ラウンドと３位決定・決勝に演武する形は変えること。つまり、指定形と得意形の２つの形で競技を実施する。
③ 第１ラウンド上位進出決定及び３位決定・決勝で同点が出た場合，再演武を行う。
演武する形は，そのラウンドで使用した形以外を選択し演武すること。再演武した形は，本戦で使っていなければ，以降のラウンドで演武することができる。
④ 指定形および得意形は、全空連競技形リスト（令和７年４月１日制定）から選択しなければならない。
⑤ 団体形競技において分解は行わない。

(4) 個人組手競技については、５階級の体重制で実施する。
① 階級については表のようになるので間違いのないようにすること。ただし、着衣分として0.5kg と計測器測定幅として±0.5kg を考慮し、当日の測定値幅を下記のように定める。

男子個人組手		女子個人組手	
−55Kg級	56.0Kg未満	−48Kg級	49.0Kg未満
−61Kg級	55.0Kg以上62.0 Kg未満	−53Kg級	48.0kg以上54.0Kg未満
−68Kg級	61.0Kg以上69.0Kg未満	−59Kg級	53.0Kg以上60.0Kg未満
−76Kg級	68.0Kg以上77.0Kg未満	−66Kg級	59.0Kg以上67.0kg未満
+76Kg級	76.0Kg以上	+66Kg級	66.0kg以上

② 計量について
男女個人組手に出場する全ての選手は、計量時間内に計量を受け、参加資格の確認を受けなければならない。
③ 実施日時（以下の時間帯であれば何度でも計量することができる）
９月１３日（土）　１１時～１２時３０分
（この時間帯であれば何度でも計量することができる）
④ 実施場所
東鷹高等学校内（詳細は当日連絡）
⑤ 服　　装
・計量の服装は、男女ともに上衣はＴシャツ（半袖）、下衣はスパッツ（ハーフサイズ）とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。計測値から0.5Kgを引く。
・この時間で計量を受けない、またはあらかじめ届け出た階級の体重区分に適していない選手は棄権となり、個人組手出場の権利を失う。（個人組手には出場できないが、その他の種目には出場できる）また、「体重区分に適していない」というのは、規定体重を超えた場合だけでなく、規定体重に達していない場合も含む。（当日は、顧問が同席のうえ、大会審判長または高体連専門委員が計量をおこなう。）
⑥ 減量指導
・試合に出場を希望する選手は、発育・発達過程にある高校生であることを考慮し、無理な減量をおこなってはいけない。（（公財）全国高体連空手道専門部HP参照）

10 引率･監督について

⑴引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（地方公務員法第２２条の２に示された者）も可とする。

⑵監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

11 参 加 資 格

⑴ 選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。

⑵ 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。

⑶ 申込日時点で全日本空手道連盟に個人登録された者であること。

⑷ 年齢は、2007 年（平成 19 年）４月２日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技２回までとし、同一学年での出場は１回限りとする。

⑸ チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。

⑹ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。（統廃合完了前の２年間に限る）

⑺ 転校・転籍後６ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、空手道専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。

⑻ 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

⑼ その他の事項については、全国高等学校体育連盟･九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。

⑽ 参加資格の特例

ア　上記⑴・⑵に定める生徒以外、⑶～⑼の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ　上記⑷のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技２回限りとする。

ウ　学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、２学年までとする。

12 参 加 制 限

⑴ 団体種目 ： 組手、形とも男女各校１チームまで。

⑵ 個人種目 ： <u>組手は男女各校６名まで</u>、形は男女各校２名まで。

⑶ 外国人留学生の出場制限 ： 団体戦において男女各チーム１名まで。

13 参 加 申 込

⑴ 高体連の参加申込に記載される個人情報について

利用目的等　・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの記載
・参加資格の確認（年齢・転校等）
・競技成績については、学校名、氏名、成績（記録）のみを公表する事とする。

参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

⑵ 大会実施要項に従い学校長の責任において申し込む。

⑶ 申込み先　〒803-0837　北九州市小倉北区中井口 5-1
真颯館高等学校　梅崎　龍司　宛　　ＴＥＬ　093-561-1231
また、プログラム作成業務のため、郵送と同じものを以下のメールアドレス宛に送ること。
ru0728@gmail.com　真颯館高等学校　梅崎　龍司　宛

(4) 締め切り　郵送　令和７年９月５日(金)　必着
メール　令和７年９月８日(月)　１７時までに送信
※期日以降は一切受け付けできません。

14 表　　彰　団体、個人種目共に、第３位まで賞状を授与する。

15 組み合わせ及び取得制限
(1) 組み合わせは，北部・筑豊ブロック専門部・各校顧問の合同会議において厳正に行う。
(2) 試合結果により団体種目は３校前後、個人種目はそれぞれ５名前後の県大会への出場を認める。
※県大会への出場数についてはブロック大会参加数で大会当日までに決定する。
(3) 個人組手の県大会出場数は、各階級１名とする。出場数に過不足がある場合、北部・筑豊ブロック専門部と各校顧問の合同会議で協議する。

16　参加上の注意
(1) 組手競技については、各入場時において必ず安全具を用意，着用すること。
(2) **団体組手競技は、男女ともに５人制・３人制のどちらかを選択する。**
(3) 団体形競技は男女とも３人制（補欠は３人以内）とする。

17　個人情報及び肖像権について
上記取り扱いについては、高体連ＨＰ「個人情報及び肖像権に係る取り扱いについて」に記載のとおりとする。（別紙参照）

18 参加負担金（県大会参加校のみ）
団体 1 チーム 5,000 円 個人 1 人 500 円 【後日、県事務局が取りまとめて各学校から徴収】

19 そ　の　他
(1) 選手は必ず上記１０の（１）に引率されていなければならない。
(2) 参加選手は，道衣の左胸に学校名および左肩に県名を黒または紺で明記すること。但し，スクールカラーはこれを認める。
(3) 選手の髪型・服装については全国高等学校体育連盟空手道専門部申し合わせ事項を遵守のこと。
(4) 道衣のネームは，黒色の刺繍とし，個人が特定できるよう漢字で苗字もしくはフルネームが望ましい。
(5) 選手は健康保険証を持参のこと。
(6) 服装、試合応援態度等、マナーの向上を図るべく、各校での指導を徹底すること。
(7) 監督はスーツを着用すること。スーツはダークスーツとし、ネクタイは審判員とは異なるものを着用する。女性はスラックスでもスカートでもよく、ネクタイは着用しなくてもよい。
(8) ゴミは各学校の責任において必ず持ち帰ること。
(9) 各校独自の動画配信は禁止とする。
(10) **審判会議は、１３日（土）１２時、１４日（日）９時より行う。**
(11) **専門部と各校顧問の合同会議は、１３（土）１２時３０分、１４日（日）９時２０分より行う。**

※問合せ先
小倉工業高等学校　　山村　宗義
連絡先　０９３－５７１－１７３８（学校代表）